

みんなの広場

サークル仲間 64

さくらんぼサークル

のびのび子育て みんなで楽しむ

さくらんぼサークルは、河北子育て支援センター（飯野川保育所内）を拠点に活動している育児サークルです。旧河北町時代に二俣地区で立ち上がり、子育て中の母親同士の交流や遠足等のイベントを企画。10年以上の歴史があります。現在、代表を務める亀山麻衣子さんは3人の子を持つお母さん。知り合いに声を掛けられ、2人目のお子さんの時に入会したそうです。



▲笑顔の子育てを目指す「さくらんぼサークル」の皆さん

いまは河北地区や石巻地区から親子5組が参加しており、月1回、まめまき会やクリスマス会、遠足等季節の行事に取り組んでいきます。一緒に活動を楽しむ仲間も募集中で、亀山さんは「ぜひ参加してください」とPRしています。未就学児とその保護者なら居住地域は問わず、見学だけでも良いそうです。問い合わせは河北子育て支援センター ☎61-1601まで。

サークル仲間 65

水押地区「しあわせの会」

支え合い 地域で生涯学習

水押地区の女性たちによる「しあわせの会」は平成12年11月に発足、今年で13年目を迎える団体です。市保健師の講話で「これからは地域のつながりが、自分たちを支える力になる」と学んだことが設立のきっかけだったといいます。仲間との信頼関係を深めながら元気に楽しく、はつらつと生涯学習に取り組んでいきます。50歳から80歳代の35人が所属し、月2回（第2・4月曜日）、水押集会所で活動を続けています。

「経費をかせげず、無理しないで集まるのが長く続く秘訣。お互いに支え合って親睦を深めています」と代表の江見佐記子さん。官公庁等の関係機関から講師を招いて話を聞いたり、ダンスや体操等の健康づくりの実技に取り組んだりして



います。それぞれの得意分野を生かして会員自ら講師役を務める等、工夫してカリキュラムを組み運営しています。学習活動がひと息ついたら、各自が持ち寄ったお菓子や漬け物等でお茶っこのみのスタートです。にぎやかに会話を交わす時間は、会員たちにとってなくてはならないもの。一人ひとりの笑顔が輝く、まさに



▲「しあわせの会」の皆さん

投稿募集

◇投稿募集
皆さんからの投稿をお待ちしています。テーマに沿ったあなたのとおきの話をお寄せください。

テーマ 「ありがとう」
日常生活の中で、皆さんの「ありがとう」に関する逸話(エピソード)をお聞かせください。

字数 400字以内
投稿方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記し郵送またはEメールにて秘書広報課までにお送りください。掲載の場合はペンネームを可能としますので、ペンネーム希望の場合はその旨明記してください。

注意事項 公序良俗に反するもの等やスペースの関係上、投稿いただいたものを掲載できるものではありません。また、字数等の関係で内容を調整させていただくことがあります。

☎ 秘書広報課(内線4025)
〒986-8501(住所不要)
Eメール ispubinfo@city.ishinomaki.lg.jp

まちの話題

石巻地区

復活祭で 住民交流

10月6日(土)
荻浜中学校



荻浜復活祭(荻浜地区振興協議会主催)と銘打ったイベントが荻浜中学校で開かれ、住民たちが親睦を深めました。メイン行事の「第3回荻浜地区グラウンド・ゴルフ大会」には同地区に住む小学生から83歳まで57人が出場し、世代間交流を図りながら打数を競い合いました。震災で地域を離れた住民も参加し、久しぶりの再会を喜んでいました。その後は、生活用品が当たるお楽しみ抽選会が行われたほか、焼きそばや豚汁が振る舞われました。

石巻地区

2年ぶりの 福祉まつり

9月30日(日)
石巻駅前にぎわい交流広場



石巻福祉まつりが2年ぶりに開かれ、震災で大きな役割を果たした“助け合いの心”を再認識しました。市ボランティア連絡協議会が災害復興祈念として開き、市と社会福祉協議会が共催しました。「であいとふれあい」をテーマにステージ行事をはじめ、点字や手話体験を通じて支援の輪を広げました。ステージでは手話を用いた童謡や歌が披露されたほか、健康増進につながるリズムダンベルの実演があり、来場者の関心を集めました。